

DISCLOSURE **2016**
SBI Insurance Co., Ltd.

SBI損害保険の現状

SBI損保

はじめに

日頃より、皆様のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、弊社の経営方針、事業概況、財務状況等を皆様にわかりやすく説明するため、ディスクロージャー誌「SBI損害保険の現状 2016」を作成いたしました。

本誌が弊社をご理解いただくにあたり、皆様のお役に立てれば幸いに存じます。

今後とも温かいご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ごあいさつ

おかげさまで、平成20年1月の営業開始から8年半の社歴を重ねることができ、弊社の保険へのご加入者も毎年順調に増え続け、今日まで業態・業容ともに飛躍的な企業成長を遂げることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜と、弊社役職員を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

平成27年度におけるわが国の経済は、欧州経済の景気鈍化や中国経済の成長減速などの影響により外需の勢いがやや弱まったこと、内需における個人消費において伸び悩みが続いたことなどにより、全般的に景気回復がやや弱含みに推移いたしました。弊社の属する損害保険業界におきましては、収入保険料が堅調に推移しましたが、台風や集中豪雨等の自然災害が頻発したことの影響により保険金の支払いが増加するなど、収益面においては前年度に比べ厳しい状況にありました。

このような経営環境の下、弊社は「長期的に持続可能な事業基盤の確立」および「お客様の十分な信頼を得られる業務運営態勢の構築」を目標に掲げ、全役職員が一丸となって智恵と工夫を集結するとともに不断の努力をもって確固たる事業基盤の構築に注力してまいりました。

その取り組みの結果、中期経営計画の最重要目標のひとつである、期間損益(IFRSベース)の平成27年度通期黒字化を達成しました。また、損害サービス部門における事故解決率などのお客様の信頼に直結する重要指標も大きく改善を示す結果となり、業務品質の大幅な向上を実現することができました。

今後も、弊社の経営理念である「お客様中心主義」を徹底し、高まるお客様のニーズや保険事業者としての社会的責任にお応えすべく、全役職員が更なる努力を重ね、より高い業務品質、より良いサービスの提供に注力してまいりますので、皆様におかれましては引き続き一層のご支援・ご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

SBI損保

SBI損害保険株式会社
代表取締役社長

城戸博程

目次

I 保険会社の概況および組織

1 代表的な経営指標等	2
2 経営理念	3
3 会社の沿革	3
4 組織	4
5 株主・株式の状況	5
6 役員・会計監査人・従業員の状況	6
7 社会公共活動	6

II 保険会社の主要な業務の内容

1 取扱商品	8
2 各種サービス	10
3 お客さま満足度向上への取り組み	12
4 保険の仕組み一般	16
5 約款	16
6 保険料	17
7 保険金のお支払い	17
8 保険募集	18

III 保険会社の運営

1 コーポレート・ガバナンス態勢	20
2 内部統制システムの構築および運用状況の概要	21
3 リスク管理の態勢	22
4 法令等遵守の態勢	24
5 健全な保険数理に基づく責任準備金の確認についての合理性および妥当性 (第三分野に係るものに限る)	25
6 社外・社内の監査・検査体制	25
7 CSR(企業の社会的責任)	25
8 個人情報保護方針(プライバシーポリシー)	25
9 反社会的勢力に対する基本方針	29
10 利益相反管理方針の概要	29

IV 保険会社の主要な業務に関する事項

1 直近の事業年度における事業の概況	31
2 直近の5事業年度における 主要な業務の状況を示す指標	32
3 直近の事業年度における 業務の状況を示す指標等	32
1. 主要な業務の状況を示す指標等	32
2. 保険契約に関する指標等	36
3. 経理に関する指標等	38
4. 資産運用に関する指標等	42
5. 特別勘定に関する指標	45

V 直近の2事業年度における財産の状況

1 計算書類等	46
1. 貸借対照表	46
2. 損益計算書	49
3. キャッシュ・フロー計算書	51
4. 損失処理の状況及び諸指標	52
5. 株主資本等変動計算書	53
2 リスク管理債権	54
3 元本補填契約のある信託に係る貸出金の状況	54
4 債務者区分に基づいて区分された債権	54
5 保険会社に係る保険金等の支払能力の 充実の状況 (単体ソルベンシー・マージン比率)	54
6 時価情報等	55
7 監査法人による監査の状況	57
8 当社及びその子会社等の概況	57

損害保険用語の解説

58